



Jan 2023

Nakayoshi Cycle Newsletter



目次

・ 12 月定サイ活動報告 1 年 石黒 p3

・ 1 月定サイ活動報告 1 年 山下 p5

・ NC 卒業後のサイクルライフ 0B2 年 山口 p7

・ 編集後記 1 年 蓼沼 p16

なかよしさいくる 2023 年 12 月定サイ活動報告

1. 概要

駒代の石黒勇樹です。12/2 (土) に 12 月定サイを開催しました。ルートは柏駅から手賀沼、利根川、印旛沼を通過して京成佐倉駅まででした。

2. 参加者 (敬称略)

小野(4 年)、東(2 年)、芳賀(2 年)、石黒(1 年)、神谷(1 年)、清都(1 年)、河野(1 年)、蓼沼(1 年)、松下(1 年)、Gabriel(1 年)

3. 当日の流れ

午前 10 時に JR 柏駅に集合でした。上級生が二人遅刻されたため急遽一年生だけの班ができましたが特に問題なく進みました。柏駅を 10 時 30 分ほどに出発して手賀沼まで出て、その後はずっとサイクリングロードを進んでいきました。人があまり多くなると快適な道だったと思います。手賀川が利根川に合流する JR 木下駅付近の「食鮮処 優」で昼食をとりました。縁起のいい? 店名に一同大歓喜でしたね。お店を出るまでに遅れていた上級生も合流し、全員そろって出発しました。



鶏唐定食 ボリュームがあっておいしかったです



店頭の様子

利根川に出てからはサイクリングロードを下流に向かって進み長門川との合流地点で一度休憩し、長門川をさかのぼって印旛沼へむかいました。印旛沼周辺で迷子になり、砂利のあぜ道を進むことになり大変でした。印旛沼を超えてさらに進むと交通量の多い道に出ました。車の脇を自転車で走るのはいつも気を使って大変です。やがて台地が見えてきて、スピードが落ちて多少ふらつく状態で車道を走るのは危険と判断し迂回ルートを進みましたが我ながら良い判断でした。そう浮かれていると意味もなく再びあぜ道につっこむ失態を犯しました。よくないですね。そして住宅街を抜けてゴールの京成佐倉駅に到着しました。



利根川、長門川の合流地点 川の対岸に大利根飛行場
があり多くの小型機が離陸していました



利根川サイクリングロードを走行中の様子



印旛沼周辺のあぜ道



途中ナウマン象発掘の地の看板を発見

1. 反省点

左折時に信号に従って進むのが徹底されていなかった。
ルート確認が不十分で道悪なルートを選んでしまった。

2. 最後に

参加してくれた方ありがとうございました。多様な人に参加していただいて非常におもしろ
かったです。ぜひ次回も参加してください！

一月定期サイクリング 報告

こんにちは、1年の山下です。

この度は1月の定サイ報告をさせていただきます。初めて執筆する報告ですので拙くなるかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

実施日：1/15(日)

ルート（予定）：青梅駅 10:00 集合 奥多摩湖畔を目指し青梅街道を西進。その後引き返し奥多摩駅で解散。

参加者（敬称略）

1年： 山下

2年： 芳賀 東

3年：

4年：

当日の流れ

当日の天気は曇り～雨。青梅駅に集合した時点で既に空には黒雲が立ち込めており、非常に不穏な雰囲気でした。予報では3時ごろから降り始めるとのことだったので、それまでに奥多摩駅に戻って温泉にでも入ろう、などと参加者の間で話していました。

今回はルートも普段の定サイとは異なり、登り勾配が強めの区間。参加人数が僅か3人だったのはそのせいなのでしょう。（無論、試験が間近に迫っていた事が最大の要因でしょうけど。）10:30に青梅駅を出発。ロータリーを出た後すぐに青梅街道に入り、そこからはひたすら一本道です。この時点で、既にポツポツと雨粒が肩を濡らしていました。

青梅街道は最初の数キロこそ車通りが多かったものの、青梅から離れていくにつれ交通量が減り走りやすくなりました。他方で、時間が経つにつれて雨が激しさを増してきました。土砂降りともまではいきませんが、服がぐっしょり濡れてしまうほどには大粒な雨です。しかし雨宿りする場所も特に無く、止む気配も無いため、ひとまず奥多摩駅を目指して進みました。

古里、鳩ノ巣まで来ると大分道幅が狭くなった事で、車の行き交いに注意を要する様になりました。また、時折先行車との間隔が狭くなると巻き上げられた砂利の混じった雨水が目やら口やらに入って注意力を削がれてしまいました。サングラスを持って行かなかったのは痛恨のミスでした。

結局、奥多摩駅の手前あたりに着いたのは11:30辺りになりました。この時点で我々は既に奥多摩湖畔まで走ることを諦め、近くの温泉「もえぎの湯」に寄る事にしました。施設に迷惑が掛からないように出来る限りだけ服についた砂利を落とし、湯に浸かって雨で冷えた体を温めました。その後同施

設で山菜うどんなどを食べ、奥多摩駅で解散。素直に輪行で都内へと戻りました。

雨の中の走行だった事もあり、写真がほとんどありません。ご容赦下さい…



今回のルート



解散地点の奥多摩駅

反省点

サングラスを忘れた事

雨の中自転車に乗るにあたって、サングラスを持って来る事を忘れたため、目に雨水や巻き上げられた砂利が入り走行の妨げになった。基本的な装備は忘れないようにしましょう。

参加者が少なかった事

少人数は少人数で楽しいですが、やはり3人で言う定サイと言うのは少し淋しかったです。もっとも、今回は試験一週間前と言う特殊な事情もありましたが…たくさんの人と会える事がこのサークルの醍醐味なので、来年度も是非ご参加ください！

NC 卒業後のサイクルライフ (1):羽田徘徊 OB2 年(2017 年度入学) 山口 玲

2023 年 2 月

1 はじめに

2017 年度入学・OB2 年の山口玲と申します。本年 3 月に東大工学系研究科航空宇宙工学専攻の修士課程を 修了
予定です。学部卒業とともになかよしさいくるの OB となってから早 2 年となりますが、近況報告のよう な記事をこの
場をお借りして書かせていただければと思います。

大学院に進学しても通学先は学部時代に引き続き本郷だったため、本郷近辺(といっても 4km 圏内)の自 宅を拠点と
し、自走やら輸行やらをしてきました。今回は、自身のここ 2 年間のランの中で最多回数を記録し た羽田空港周辺徘
徊について紹介したいと思います。

2 羽田近辺徘徊の概要

距離 本郷近辺を起点とし 60km~70km 程度 坂 ほぼ無

観光要素 やや有

輸行区間 基本なし(復路輸行もおすすめ)

距離がちょうどよく、かつ自身が飛行機好きなのもあって何度も繰り返し走っているコースです。たぶん 10 回ぐらいは
走っています。

3 ルート概観

毎回少しずつ立ち寄り地点やルートが変化しています。これは、風向きと時間帯によって飛行機の飛ぶ向き が変わった
りするためです。気になる方は、<https://www.mlit.go.jp/koku/haneda/action/>などを参照してみてく ださい。

羽田空港のある大田区へは、

(1) 本郷通り・日比谷通り ~ 旧海岸通り ~ (よくわからない裏道)

(2) 本郷通り・日比谷通り ~ 旧海岸通り ~ 第一京浜 ~ 産業道路 ~ 環八通り (3) 本郷通り ~ 中央通り・第一京
浜 ~ 産業道路

などのルートがあります。私は気分を使い分けがち(往復で同じのは飽きる)ですが、3 つ目のルートで夜の 銀座を突っ
切るたびにタクシーと歩行者に危険な目に遭わされて都度後悔しています。第一京浜も、特に品川

近辺はあんまり快適ではないです。都心縦断は unavoidable ので、走行の際は危険予知を十分に行って安全第一で行きましょう。

羽田に近づいてからは、後述の立ち寄りスポットのうちどこにどの順序で訪問するかによってルートが大きく変わります。全体としては、

- 自宅から羽田近辺までの大きい移動
- 羽田近辺の細かい移動
- 羽田近辺から自宅までの大きい移動

の 3 部構成という感じです。

以下に、Strava で記録したルートの例を 3 つほど掲載します。なお、自宅付近はトリミングして除いてあり

ますが、ご了承ください。



4 立ち寄りスポット

図 1: Strava で記録した羽田徘徊の例

立ち寄りスポットとしては、以下のようなものがあります。なお、各スポットにつけてあるタグは、風向き に応じた運用を示しています。「#南風新運用」は、南風の場合かつ 15 時から 19 時の間の 3 時間に発生する 可能性があります。それ以外の時間帯で南風の場合は、「#南風旧運用」となります。

- 羽田イノベーションシティ(<https://goo.gl/maps/RP9VwEFgtbcNvNv66>)

#全天候 #南風新運用 足湯とかロボットレストランとか、変なものがいっぱいあります。新しいです。南風新運用のときは、RWY 22 からの離陸機は足湯の前方で浮上してほぼ頭上を通ります。有料駐輪場があります。



図 2: 羽田イノベーションシティ・足湯付近からの眺め

- 多摩川河口河川敷(<https://goo.gl/maps/ZP1uZ8g9Mdd2L4qR6>) #南風新運用
RWY 22 からの離陸機が正面ドンピシャで見られるところがあります。



図 3: 多摩川河口河川敷から見える RWY 22 からの離陸機 3

- 多摩川スカイブリッジ(<https://goo.gl/maps/fWKa5PUB9VUMLGPU6>)
#北風 #南風新運用

北風の時は、南から RWY 34R/L に着陸する機体が遠目に見えます。南風新運用の時は、RWY 16R/L への着陸機が都心を背景にして見えます。RWY 22 離陸機も見えるけど、ド逆光です。

図 4: 多摩川スカイブリッジから見える離着陸機

- 第 3 ターミナル(<https://goo.gl/maps/uQ9CKmH6EriGpYRbA>)

#全天候 #北風 #南風旧運用 #南風新運用 国際線が発着するターミナルで、クールジャパン的な店がたくさんあります。なんと駐輪場があります。しかも無料です。展望デッキからは、RWY 16R/34L が見えますが、ちょっと遠いです。南風新運用 のときは離着陸両方、南風旧運用のときは離陸機のみ、北風運用のときは着陸のみです。その他、ターミナルに駐機したり出入りする飛行機が見られます。

- 新整備場地区南端(ANA エアフレームメンテナンスビル脇) (<https://goo.gl/maps/FznMXv2casC1yLDh8>)

#北風 イノベーションシティから環八の歩道を海の方へと進んでいき、トンネルで滑走路をくぐると新整備場 地区に到達します。そこから湾岸道路沿いを南進すると、景色が開けるところがあります。そこから、RWY 34L 着陸機が見られます。西を向くことになるので、夕焼けはきれいですが写真は結構大変かもしれないです。

また、地面を転がる飛行機も一応見られます。こちらはかなり近いです。

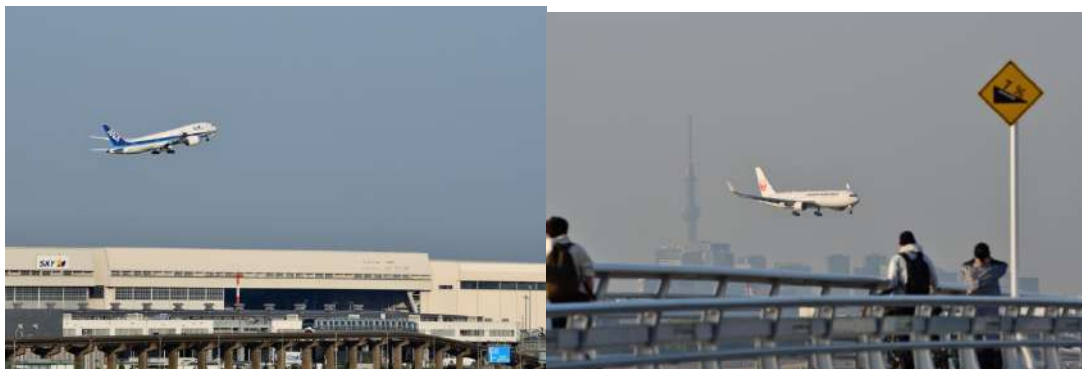




図 5: 新整備場地区南端から見える RWY 34L 着陸機

- 浮島町公園(<https://goo.gl/maps/5APKnWR2AB7296gz8>) #北風

多摩川の対岸、川崎市側の公園です。アクアラインの起点である浮島 JCT に近いです。RWY 34L の着陸機がよく見えますが、それ以外はちょっと遠いです。南風時の RWY 16L 離陸も見えなくもないです。

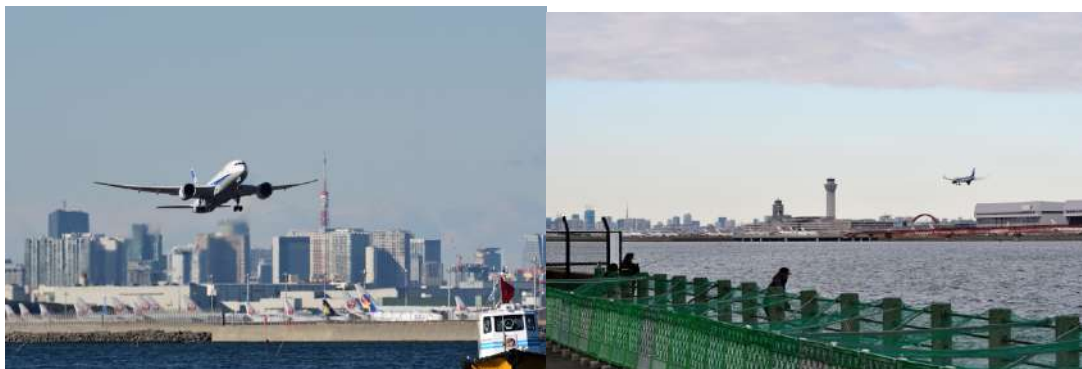


図 6: 浮島町公園から見える RWY 34L の着陸機

- 京浜島つばさ公園(<https://goo.gl/maps/DsMNdQrZ4usfDERk6>)

#南風旧運用 #南風新運用

南風旧運用の時は、図 7 のように、真横から RWY 22 への着陸機を見ることができます。南風新運用の時は、RWY 22 からの離陸機のほか、RWY 16R/L への着陸機を見ることができます。特に、RWY 16R への着陸機は頭上を通るので大迫力でおすすめです。

図 7: 京浜島つばさ公園から見える RWY 22 への着陸機

- 城南島海浜公園(<https://goo.gl/maps/YiaWiTHSPyUVtmSg6>)

#北風 #南風旧運用

南風旧運用では、図 8 のように左から真正面を通して右へと抜けていく RWY 22 への着陸機を見ることができます。北風の時は、RWY 34R からの離陸機が高々と上がる様子を遠巻きに眺めることができます。写真的にはあまり映えません。



図 8: 城南島海浜公園から見える RWY 22 への着陸機

- 森ヶ崎公園(<https://goo.gl/maps/DcxADjDe3bareo4K7>)

#南風新運用 羽田から少し外れた下町の外れにある、下水処理場の上の公園です。ここの展望台からは、RWY 22 からの離陸機と RWY 16R への着陸機の真横が見えます。小さい子供が遊んでいることが多いこの場所に サイクルジャージを着ていくと結構浮きます(しかし写真の撮れ高はいいので行ってしまふ)。南風新運用以外では何も見えません。

- 大森ふるさとの浜辺公園(<https://goo.gl/maps/HKTPAEp7M6WdpGV4A>)

#南風新運用

砂浜がある公園です。羽田よりはだいぶ都心寄りです。南風新運用の場合のみ、RWY 16R への着陸機 がだいぶ高いところを飛んでいるのが見えます。飛行機抜きにしていい場所なので、ぜひ行ってみてください。





図 9: 大森ふるさとの浜辺公園の風景

- 銭湯

#全天候

実は羽田近辺(というか大田区を中心とする東京 23 区南部)は、「黒湯」の温泉を汲み上げて沸かしている銭湯が結構あります。ランの後に入ると最高です。その後汗をかいては元も子もありませんが...

- - 北品川温泉 天神湯(<https://goo.gl/maps/xqRFZ4n7b6r8A7Ps6>) 羽田よりはだいぶ都心寄りですが、帰宅途中に寄るのにはなかなか便利なところ。都内トップ クラスに濃厚な黒湯が楽しめます。土休日は石鹸類要持参です。
- - ヌーランドさがみ湯(<https://goo.gl/maps/cZau2ekqMt1gZG9DA>) ここも濃い黒湯がありがたいです。設備が全体的に充実しています。露天風呂もデカイです。
- - ゆ〜シティー蒲田(<https://goo.gl/maps/wKepgGaFxabqhSUm8>)

ここの黒湯も濃いです。しかも露天風呂にその濃い黒湯が供給されていて最高です。JR 蒲田駅の

近くなので、むしろ自転車じゃないときのほうが真価を発揮する説があります。 - 中延温泉 松の湯
(<https://goo.gl/maps/HXp5hGy4Ey4zVst3A>)

ここは黒湯でもなければ羽田からの帰り道でもないです(第二京浜沿いなのでそこまで遠回りではない)。ただ、雰囲気は個人的にとっても好きです。

以上のスポットを風向きや時間帯に応じて選んで組み合わせると、楽しいランになるかと思います(ほんまか?)。

5 おわりに 上述の通り、本郷方面からの羽田ランは

- 距離がちょうどいい
- 風向き等によって立ち寄り先を組み替えて変化を出せる
- 銭湯と組み合わせで優勝できる

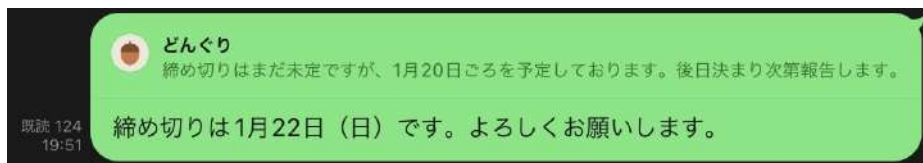
などのメリットがありました。また、羽田は多摩サイの終点でもあるため、そちらと組み合わせても楽しいかと思われまます。みなさんもぜひエンジョイしてみてください。

編集後記

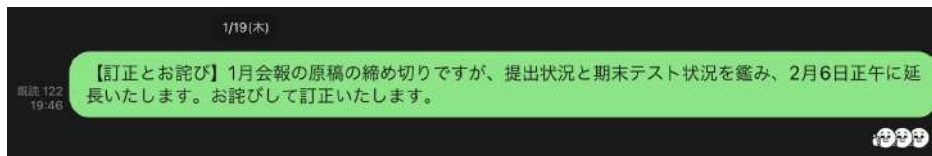
1年 蓼沼和希

こんにちは。編集・広報担当の蓼沼です。編集後記を初めて書きます。記事をお寄せいただいた方、そして読者のみなさまに御礼申し上げます。とは言っても、私は表紙を作っただけで、大半の仕事は相方の清都さんに押し付けています。清都さんごめんなさい。

今これを書いているのは2月ですが、この会報は誰がなんと言おうと1月号です。まあこうなった理由はテストの時期とかぶってしまったからですね。特に1年生に関しては、東京大学の悪名高き「進振り」があるので当然記事が集まるわけがありません。少し考えればわかることのはずですが、私は記事提出の締め切りをテスト期間と被せるという暴挙にでました。みなさま申し訳ございません。



↓↓ 締め切り3日前 ↓↓



▲ 無能として悪名高き編集・広報担当たぐぬまの語録

話は変わりますが、先月号の「編集後記」で清都さんがロードバイクを買いたいと言っていましたね。どうやらその後お金がたまって購入したらしいですよ。ということで来月号では、彼女に思う存分自慢してもらおうと思います。ご期待ください！

私たちが編集・広報担当になってから2ヶ月が経って、だんだん仕事を覚えてはっています。どうか温かく見守っていただければ幸いです。また、記事の寄稿もいつでもお待ちしております。これからもどうぞよろしくお願いします。